

2021

発行日 毎月1日 通算発行 427号

11



協会報

今月のトピックス

令和3年度 北陸地区建設業協会地域懇談会の開催

最近の完成工事から

一般県道高松内灘線 歩道整備事業について
～かほく市遠塚～

石川県津幡土木事務所



《石川の工芸シリーズ④》

小松市立博物館蔵

「深厚耀彩彫文壺」

三代 徳田 八十吉【昭和8(1933)年—平成21(2009)年】重要無形文化財保持者（彩釉磁器）

制作年／平成(21世紀) サイズ／口径2.8×胴径25.7×底径10.7×高さ25.3cm 技法／陶磁
「やきものという形をかりて、色そのものの可能性を追求したい」三代八十吉の創造の翼は、八十吉の色の無限の色相による表現へと羽ばたいた。その後、その興味の矛先は、作品に反射する光の表情へと向かう。色の先にある、反射する光。色と形が生み出すいわば2次作品ともいえるその可能性に好奇心を駆り立てられて。晩年、「稜はどうだろう、削りをいれてみた」と瞳を輝かせていた。(文／小松市立博物館学芸員 坂下雅子)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号

TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS 11

2021



◀石川の工芸シリーズ④▶
しんこういばらもんぼ
深厚耀彩彫文壺
三代 徳田 八十吉(とくだ やそきち)

1	今月のトピックス	
	令和3年度 北陸地区建設業協会地域懇談会の開催	1
2	最近の完成工事から	
	一般県道高松内灘線 歩道整備事業について～かほく市遠塚～	
	石川県津幡土木事務所	2
3	2021年度第2回 建設業景況調査(石川県版)	
	東日本建設業保証(株) 石川支店	4
4	地区協会コーナー	
	《国の歴史まちづくり法に基づき加賀市を「歴史都市」に認定!》	
	～城下町大聖寺を重点区域とした加賀市歴史的風致維持向上計画～	
	(一社)加賀建設業協会	5
5	今月の「輝き!」さん No.80	
	株式会社堀田建設 長原 ^{あきの} 瑛乃さん	6
6	協会だより	
	常任理事会の開催	7
	(一社)石川県建設業協会 第43回懇親ゴルフ大会の開催	7
	石川県土木部防災訓練への参加	8
	公共工事におけるCCUSの活用・普及促進に向けた地方公共団体と建設業団体等のブロック別連絡会議(北陸ブロック)の開催	9
	委員会の開催	9
	土木委員会	
	「施工対策部会」工事現地検討会班長会議(前期)の開催	9
	総務部会・懇話会合同会議の開催	10
	親睦ゴルフコンペの開催	10
	土地改良委員会	
	第3回役員会の開催	11
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	11
	安全・環境対策特別委員会	
	正副委員長会議の開催	11
	発生土処理施設現場見学会の開催	12
	建設技術研修所	
	2級土木施工管理技術検定試験(1次・2次)受験対策模擬試験講習の開催	12
	i-Construction実践講習会の開催	13
7	石川県土木施工管理技士会だより	
	維持管理セミナーの開催	13
8	国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催	
	令和3年度「私たちの主張」応募作品の紹介	
	「魅力」 加賀建設株式会社 小崎華奈	14
	「未来のために」 株式会社高田組 中村一真	15
9	業界時報	
	労働災害発生状況	16
	令和3年度 建設工事受注高調(元請)	16
10	会員の異動	17
11	県協会からのお知らせ	17
12	地区協会からのお知らせ	18
13	関係機関からのお知らせ	
	石川労働局より 労働保険に加入していますか?	18

◆ 今月のトピックス ◆

令和3年度 北陸地区建設業協会地域懇談会の開催

開催日時	令和3年10月26日(火)	15:15～17:45
開催場所	ホテルオークラ新潟	
出席者	国土交通省本省	不動産・建設経済局官房審議官以下5名
	北陸地方整備局	局長以下4名
	全国建設業協会	会長以下7名
	北陸地区建設業協会	新潟、富山、石川、長野（オブザーバー）各県建設業協会正副会長、専務理事16名

概要

開催県の（一社）新潟県建設業協会植木義明会長に続き、国土交通省不動産・建設経済局官房審議官（不動産・建設経済）大澤 一夫、国土交通省大臣官房技術審議官 廣瀬 昌由、国土交通省北陸地方整備局長 岡村 次郎、（一社）全国建設業協会 奥村太加典の各氏が挨拶し、（一社）全国建設業協会山崎篤男専務理事の司会で、国土交通省、（一社）全国建設業協会、北陸地区建設業協会から提出された議題について意見交換を行った。

当協会からは、平櫻 保会長、鶴山庄市副会長、中市勝也副会長、山岸 勇専務理事が出席。週休2日制の推進に向けた環境整備として、発注者（国・県・市町の協働）主導による統一的現場閉所や週休2日モデル工事を更に拡大するとともに、余裕期間制度を活用した適正な工期設定や施工条件の明示、工事工程表の開示など工事工程の共有、現場の実態を踏まえた補正係数の大幅な見直し等について要望した。



地域懇談会会場

【全建・国土交通省提案議題】

1. 公共工事の円滑施工と予算確保
2. i-Construction、DXの活用による生産性の向上
3. 働き方改革と処遇改善
4. 建設キャリアアップシステムの普及促進
5. 「地域の守り手」としての地域建設業の信頼性の向上等

【北陸地区建設業協会提案議題】

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1. 安定的・持続的な公共投資の確保について | (新潟県協会) |
| 2. 適正な工期設定と条件明示について | (新潟県協会) |
| 3. ICT活用工事の普及拡大に向けた取組について | (新潟県協会) |
| 4. 働き方改革の推進などによる担い手の確保・育成について | (富山県協会) |
| 5. 安定的・持続的な除雪体制の確保について | (富山県協会) |
| 6. 週休2日制の推進に向けた環境整備について | (石川県協会) |
| 7. 地元建設企業の受注機会の拡大について | (石川県協会) |
| 8. 熱中症対策の支援拡充について | (石川県協会) |

最近の完成工事から

一般県道高松内灘線 歩道整備事業について～かほく市遠塚～

石川県津幡土木事務所

1 はじめに

本県では、平成24年に京都府亀岡市などで発生した事故を受け、毎年、学校関係者、警察、道路管理者などが連携して、通学路の合同点検を実施し、その都度、必要な対策を実施することで、通学路の安全性向上に努めております。

一般県道高松内灘線のかほく市遠塚地内においては、かほく市立中央図書館から遠塚交差点間0.3kmが、七塚小学校の児童が利用する通学路にもかかわらず、歩道が未整備であり、歩行者が安心して通行できない状況であったことから、市内の小中学校、PTA、公安委員会及び各道路管理者で組織する「かほく市通学路安全推進協議会」の合同点検において、歩道の整備が必要な箇所として抽出されました。

このため、平成30年度から、事業に着手し、令和3年10月に完成しました。

2 事業概要

- 路線名：一般県道高松内灘線
- 事業箇所：かほく市遠塚地内
- 道路規格：第3種4級
- 延長：L=0.3km
- 幅員：車道5.5m、路肩1.5m、歩道2.5m
- 事業期間：平成30年度～令和3年度



図-1 位置図



図-2 事業箇所図



写真-1 今年度の通学路合同点検状況

3 事業効果

歩道の整備により、歩行者と車両が分離され、通学児童をはじめとする歩行者の安全が確保されました。また、枝道の市道にはグリーンベルトが整備されており、七塚小学校まで連続的な歩行空間を確保することができました。



写真-2 整備前

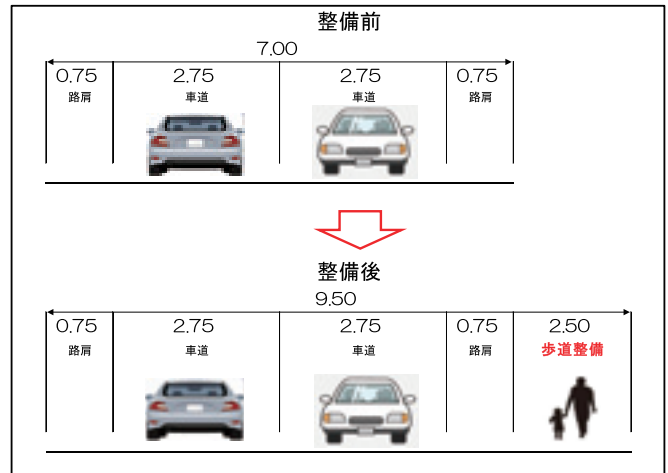


図-3 標準断面図



写真-3 整備後



写真-4 グリーンベルト（市道）

4 おわりに

今後とも、継続的に、学校関係者や警察などの関係機関と連携して、通学路合同点検を実施し、必要な対策を行うことで、歩行者の安全確保に努めてまいりたいと考えております。

最後に、本事業に多大なるご尽力ご協力いただいた関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。



写真-5 利用状況

2021年度第2回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証(株) 石川支店

<概要>

○資材の価格は、「上昇」傾向が強まっている。

来期は、「上昇」傾向がやや弱まる見通し。

○資材の調達は、「困難」傾向が強まっている。

来期は、「困難」傾向がやや強まる見通し。

○受注総額は、「減少」傾向がやや強まっている。

来期は、「減少」傾向がやや強まる見通し。

【今期：前期（2021年4～6月）に比べた今期（2021年7～9月）の状況】

【来期：今期（2021年7～9月）に比べた来期（2021年9～12月）の状況】

項 目	前期	今期		来期		
		B.S.I.値	推移方向 (前期比)	B.S.I.値	推移方向 (今期比)	B.S.I.値
(1)業況等	地元建設業界の景気※	▲6.5	☹	▲9.0	☹	▲14.0
(2)受注	受注総額※	▲10.0	☹	▲14.0	☹	▲18.5
	官公庁工事※	▲8.0	☹	▲11.0	☹	▲15.5
	民間工事※	▲12.5	☹	▲14.0	☹	▲19.0
(3)資材	資材の調達※	▲9.0	☹	▲15.0	☹	▲18.0
	資材の価格	22.0	☹	31.0	☹	28.0
(4)労務	建設労働者の確保※	▲15.0	☹	▲17.5	☹	▲17.0
	建設労働者の賃金	16.0	☹	15.0	☹	11.0
(5)収益	※	▲3.0	☹	▲3.5	☹	▲17.0

(注)・B.S.I.値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。
 ・B.S.I.値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。
 ・表中の※印は、季節調整項目を示す。

【B.S.I.の見方】

B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。以下の計算式により数値化して求められます。

$$\frac{(\text{「良い」と回答した企業割合} - \text{「悪い」と回答した企業割合}) \times 1/2}{\text{※「変わらず」は除いて計算}}$$

お問い合わせ先

東日本建設業保証(株) 石川支店 TEL: 076-242-1231

地区協会コーナー

《国の歴史まちづくり法に基づき加賀市を「歴史都市」に認定！》 ～城下町大聖寺を重点区域とした加賀市歴史的風致維持向上計画～

(一社)加賀建設業協会

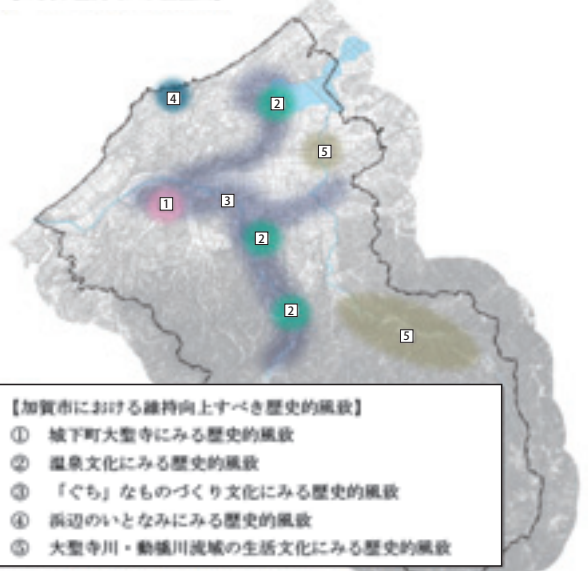
令和3年3月23日、歴史まちづくり法（地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律）に基づき、文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣から、加賀市の歴史まちづくり計画が認定されました。石川県では、金沢市に次ぐ2例目の歴史都市の認定となります。

この歴史まちづくり法は、地域固有の伝統や祭り等の活動と、その活動が行われている歴史的建造物及びその周辺の市街が一体となって形成された良好な市街地環境（歴史的風致）が、担い手不足等により失われつつあることから、それらを維持向上させるために市町村が作成した計画を国が認定し、市町村が重点区域で行う取り組みを国が支援するというものです。

加賀市の計画策定の背景としては、城下町大聖寺や温泉文化など多様な歴史的風致が現存する一方で、歴史的な建造物や伝統的な活動などの歴史的風致の維持が困難な状況になっています。そのため、加賀市特有の歴史や文化を反映した良好な歴史的風致を維持向上させ、後世に継承し、歴史まちづくりの推進による地域の活性化を目的としています。

この計画では、優先的かつ重点的に取り組みを進める重点区域に「城下町大聖寺」を位置づけ、重要文化財「江沼神社長流亭」の周辺地域にある「江沼神社庭園（旧大聖寺藩邸庭園）」の整備や「錦城山公園」の修景に係る事業、町屋等の歴史的建造物の修理・修景、伝統的な祭礼・芸能の継承に関する事業などを推進し、歴史的風致の維持向上及び観光誘客の強化を図っていくこととしています。

【加賀市歴史的風致位置図】



- 【加賀市における維持向上すべき歴史的風致】
- ① 城下町大聖寺にみる歴史的風致
 - ② 温泉文化にみる歴史的風致
 - ③ 「ぐち」なものづくり文化にみる歴史的風致
 - ④ 浜辺のいとなみにみる歴史的風致
 - ⑤ 大聖寺川・動橋川流域の生活文化にみる歴史的風致



▲「江沼神社長流亭」(左奥)と架け替えが進む「松島橋」
後方の山が「錦城山」

計画名称	加賀市歴史的風致維持向上計画
計画期間	10年間（令和3年度～令和12年度）
重点区域名称	城下町大聖寺
重点区域面積	約205ヘクタール
重要文化財建造物	江沼神社長流亭（重要文化財）

この計画認定を契機に、加賀商工会議所建設業部会では、令和3年7月に「錦城山および周辺地域における整備提言書」をまとめています。その中で、錦城山再生のコンセプトとして、1. 入りやすく、歩きたくなる山 2. まちを見渡し、まちから見える山 3. 歴史と自然を継承する山 4. 山を育むコミュニティをつくる の4点を掲げ、ルートや周辺エリアの整備をはじめ、眺望の確保、城跡の遺構と植生の保全・継承を基本とした施設整備や改修、そして山の管理を地域住民や来訪者（関係人口）などの多様な主体の連携で行う仕組みづくりについて提案しています。

今月の「輝き！」さん

No. 80



株式会社堀田建設 長原 瑛乃さん

所 属：工事部
 経験年数：7年7か月
 年 齢：26歳

関係の現場で排水溝敷設等の工事を担当しています。規模の大きい現場なので工事は年末までかかる予定です。

－入社8年目となりますが感想を一言。

入社後初めての現場が「のと里山海道」でした。実際の工事現場に立って何をしたら良いかも分からず、上司や先輩に一から教えていただきながらの毎日でしたが、工事が無事完成した時の喜びや達成感は今でも忘れません。その後いくつかの現場を経験し今年8年目になりますが、まだまだ勉強の連続であり、今後多くの現場を経験し少しでも自分のスキルを高め、会社に貢献できればと思っています。

－苦勞したこと、やりがいを感じることは。

3年ほど前に砂防堰堤の工事現場を担当しました。砂防関係の仕事は初めてでしかも冬場を挟んだ工事だったこともあり、特に生コンの注入などで大変苦勞しましたが、現場の皆さんの協力でなんとか完成させることができました。

チームワークの大切さを再認識させられた現場でした。

当社は県道や市道の除雪作業も行っています。吹雪の中夜通し除雪車を運転することもあります。地域の方々の生活を守るための重要な役割にやりがいを感じています。地域のために少しでも力になればと思っています。

－休日の過ごし方等について教えてください。

3人の子供がまだ小さいので、休日はもっぱら家庭サービスです。妻の負担が少しでも軽くなればと思っています。子供の顔を見ていると仕事の疲れも忘れます。

－最後に将来の夢、目標は？

目標は、1級土木施工管理技士の資格を取得することです。監理技術者となってもっと大きな現場を担当したいと思っています。

かほく市高松の株式会社堀田建設本社に、「今月の輝きさん」長原瑛乃さんを訪ねました。

－はじめに、あなたの会社について教えてください。

当社は、かほく市高松に本社を置く昭和37年6月創業の建設会社です。昭和45年3月に「株式会社堀田建設」を設立し、土木工事業、解体工事業のほか、かほく市長柄町にある産業廃棄物中間処理施設「IRCセンター」で産業廃棄物中間処理業（木くずの焼却・破碎）も行っています。社員はベテランから若手まで総勢25名で女性技術者も在籍しています。昨年3月に会社設立50周年の節目を迎えました。

－出身地、入社の際の動機について教えてください。

私はかほく市出身で、平成26年3月に金沢市立工業高等学校土木科を卒業しました。土木のことを何も知らずに土木科に入学しましたが、学校で様々なことを学んでいるうちに土木工事の仕事に興味を持ちました。卒業後は地元企業の企業に就職すると決めていたので、先生のアドバイスもいただきながら、かほく市の堀田建設に入社することになりました。

－現在はどのような現場を担当されているのですか？

私は、主に河川工事や道路工事の現場管理を担当していますが、今年の6月から、能登地方の太陽光発電



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

開催日時 令和3年10月4日(月) 12:00~14:45
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副会長4名、常任理事12名、建設青年委員長、山岸専務理事、各地区協会専務理事(事務局長)9名、協会事務局8名

概要

会議に先立ち、石川県県民文化スポーツ部文化振興課新図書館整備推進室課長 東崎秀行氏から、「新石川県立図書館の整備について」と題し講演をいただいた。東崎課長は、新図書館の概要等について詳細に説明されるとともに、「多種多様な閲覧席や広いこども向けエリアの設置など、今まで図書館に足を運ぶ機会がなかった方々にも利用してもらえるよう工夫を凝らした図書館になる。」と述べられた。

続いて、次期衆議院議員選挙に石川1区から出馬を予定している小森卓郎氏を職域候補として推薦することとし、平櫻 保会長から同氏に推薦状が手渡された。

常任理事会では、平櫻会長の挨拶に続き、下記事項について報告・協議した。

〈議題〉

1. 今後の主な日程について
2. 会員受注高調べについて
3. 石川県9月補正予算について
4. 県土木部防災訓練について
5. 地区協会からの報告について
6. 建設業をめぐる最近の話題について
7. その他



東崎秀行課長



小森卓郎氏



常任理事会会場

(一社)石川県建設業協会 第43回懇親ゴルフ大会の開催

開催日時 令和3年10月18日(月) 8:00~17:00
開催場所 片山津ゴルフ倶楽部 加賀コース
出席者 協会員99名

概要

県内各地域から会員99名が参加。秋晴れのすがすがしい晴天の下、白熱のプレーを展開した。なお、昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式は中止とした。成績は次のとおり。



スタート前の役員(加賀コースOUT1番)

大会成績

	氏名	グロス	ハンデ	ネット	ベストグロス賞	
					氏名	グロス
優勝	松 栄 武 信 (北陸地建(株))	92	21.6	70.4	1位	西 島 義 浩 82
第2位	山 田 淳 平 (みのり建設(株))	94	22.8	71.2	2位	連 友 也 83
第3位	坂 井 繁 (盛進工業(株))	86	14.4	71.6	3位	山 田 外志雄 83

ドラコン賞			
(OUTスタート)		(INスタート)	
1番	若 林 寛	1番	西 島 義 浩
3番	洲 崎 典 英	3番	江 口 充
11番	若 林 寛	11番	橋 場 匡 基
15番	大 江 純 生	15番	西 島 義 浩

ニヤピン賞			
(OUTスタート)		(INスタート)	
4番	高 藤 一 男	4番	小中出 佳津良
7番	松 栄 武 信	7番	熊 本 市 郎
12番	笹 木 進	12番	砂 山 和 義
17番	田 畑 太 郎	17番	江 口 充

石川県土木部防災訓練への参加

開催日時 令和3年10月27日(水) 7:00~12:00

開催場所 県下一円

出席者 石川県土木部各課(室)、全出先事務所、県建設業協会、各地区建設業協会、建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会、地域土木ドクター

概 要

訓練は、珠洲市と能登町で震度6強、その他の市町でも震度6弱の地震が発生し津波が観測されたとの想定に基づき行われ、県庁土木部内に災害対策室が設置されるとともに、出先事務所や関係機関から道路、河川などの被災情報を収集するなど、災害発生時の初動体制の確保と情報伝達の手順等について確認した。当協会並びに各地区建設業協会(組合)は、石川県との災害時における応援協定に基づき、施設点検パトロール訓練及び建設工事現場の点検訓練、並びに道路啓開訓練に参加した。



初動対応に当たる協会員
(一社)白山野々市建設業協会



点検パトロール
(一社)金沢建設業協会



点検パトロール
(一社)金沢建設業協会

公共工事におけるCCUSの活用・普及促進に向けた地方公共団体と建設業団体等のブロック別連絡会議(北陸ブロック)の開催

開催日時 令和3年10月22日(金) 15:00~17:00

開催場所 Web会議

出席者 国土交通省不動産・建設経済局、北陸地方整備局、建設業振興基金、勤労者退職金共済機構、日本建設業連合会、全国中小建設業協会、新潟、富山、石川各県建設業協会、新潟、富山、石川各県土木部、新潟市財務部、都市政策部

概要

ブロック別連絡会議には、国土交通省、県、建設業協会等関係機関・団体から25名が参加し、主催者の挨拶に続き下記議題について協議した。当協会の山岸 勇専務理事が、当協会における建設キャリアアップシステムの取り組み状況について説明した。



Web会議に臨む山岸専務理事

〈議題〉

1. 建設キャリアアップシステムの取り組みの状況について
2. 管内許可事業者のCCUS登録状況について
3. 各ブロックの団体、都道府県等の取り組み状況(日建連、各都道府県、政令市、各都道府県協会)
4. 建設キャリアアップシステムの普及促進に向けた取組について
5. 建退共のCCUS電子申請方式の導入と適正履行の強化について
6. その他

委員会の開催

土木委員会

◎「施工対策部会」工事現地検討会班長会議(前期)の開催

開催日時 令和3年10月1日(金) 12:00~14:00

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 正副部会長3名、班長9名、事務局1名

概要

会議では、11月16日(火)に開催する工事現地検討会の実施内容について、関係機関との調整内容や対応すべき事項などを事務局からの説明のあと審議が行われた。審議事項は下記のとおりである。



〈審議事項〉

1. 班長の推薦・任命について
2. 工事現地検討会の実施日について
3. 工事現地検討会の各班構成員について
4. 対象工事の選定について
5. 実施に向けてのスケジュールについて
6. 工事現地検討会の実施要領について
7. その他

◎総務部会・懇話会合同会議の開催

開催日時 令和3年10月6日(水) 12:00~16:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副委員長(部会長兼務)3名、副部会長6名、懇話会座長1名、懇話会副座長1名、総務部及び懇話会委員13名、専務理事1名、事務局1名



概要

会議では、11月下旬に開催する「石川県土木部との意見交換会」に向けての議題整理を行うため、8月に行った「各地区協会との意見交換会」で提案された県土木部や市町発注工事に関する意見要望の課題抽出や土木委員の技術研鑽を目的とした現場研修会について審議が行われた。

主な審議内容は以下のとおりである。

〈審議事項〉

1. 県土木部との意見交換会日程について
 - 1) 開催日程、開催場所
 - 2) 会議次第(案)
2. 各地区協会との意見交換会の議題項目の抽出について
 - 1) 地区協会から提案された意見交換会での意見・要望
 - 2) 県土木部との意見交換会の議題項目の抽出
3. 現場研修会について
 - 1) 実施内容、実施時期
 - 2) 実施に向けてのスケジュール
4. その他

◎親睦ゴルフコンペの開催

開催日時 令和3年10月7日(木) 9:30~16:30
 開催場所 白山カントリー倶楽部
 出席者 鶴山副会長、土木委員(代理出席含む)12名、事務局1名

概要

今年は秋季の開催となりましたが、朝から爽やかな日差しがさす秋晴れのすばらしい天気の中、秋の空気を感しながらゴルフを通じて親睦を深めることができました。また、プレー終了後は、倶楽部ハウス内で表彰式を行いました。

結果は以下のとおり。

成績		GROSS	HDCP	NET
優勝	白米直道(昭和建设(株))	102	34.8	67.2
準優勝	田畑太郎(内川建設(株))	90	16.8	73.2
3位	小柳成(日本海建設(株))	96	22.8	73.2
ベストグロス賞	西島義浩((株)西島組)	82		



集合写真



優勝者表彰式

土地改良委員会

◎第3回役員会の開催

開催日時 令和3年10月11日(月) 12:30~14:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長、委員15名、事務局1名

概要

岡田康晴委員長の挨拶に続き、下記事項について審議・報告した。

〈審議事項〉

- ・ 県央農林総合事務所との意見交換会について
- ・ 農政局、県への施策提案（要望活動）について

〈報告事項〉

- ・ 令和3年度施工実態アンケート調査結果について



広報・研修委員会

◎企画部会の開催

開催日時 令和3年10月14日(木) 10:30~11:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長3名 部会員6名、事務局4名

概要

冒頭、高田直人委員長が、「全国的に、新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向にあるが、社会全体が完全に元の状態に戻るのかは分からない。委員会としては、今後もこのような状況に応じた広報・研修のあり方について引き続き検討していきたい。」と挨拶。続いて下記議題について審議・報告が行われた。3名がリモートで参加した。

〈議題〉

1. 協会報11月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
 - ・ 建設業経営講習会の開催について
 - ・ 建設業税財務講習会の開催について
3. その他

11月25日(木)午後4時30分から、金沢市内ホテルにおいて全体会議を開催することとした。



安全・環境対策特別委員会

◎正副委員長会議の開催

開催日時 令和3年10月25日(月) 11:00~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長3名、山岸専務理事、事務局4名

概要

藤内拓朗委員長の挨拶に続き、下記議題等について協議した。

〈協議事項〉

1. 令和3年度の活動報告（中間）について
 - (1) 活動報告（中間）
 - (2) 会議・部会等の主な取り組み
2. 今後の活動計画について
 - (1) 各部会の取り組み
 - (2) 防災等の安全に関する取り組み
 - (3) BCP（事業継続計画）研修会
3. その他



◎発生土処理施設現場見学会の開催

(室内研修)

開催日時 令和3年10月25日(月) 12:00~16:20
開催場所 石川県建設総合センター

金沢市内川第1建設発生土処理施設
(金沢市小原町)
金沢改良土センター(金沢市湊)

出席者 安全・環境対策特別委員会 委員長以下
24名



概要

藤内拓朗委員長の挨拶に続き、金沢建設業協同組合の細川 保常務理事から建設発生土処理施設の概要等について説明をいただいた後、金沢市内川第1建設発生土処理施設及び金沢改良土センターを見学した。

(現場見学会)



金沢市内川第1建設発生土処理施設



金沢改良土センター

建設技術研修所

◎2級土木施工管理技術検定試験(1次・2次)受験対策模擬試験講習の開催

開催日時 令和3年9月30日(木)~10月1日(金)
開催場所 (一社)珠洲建設業協会
出席者 協会員 16名

概要

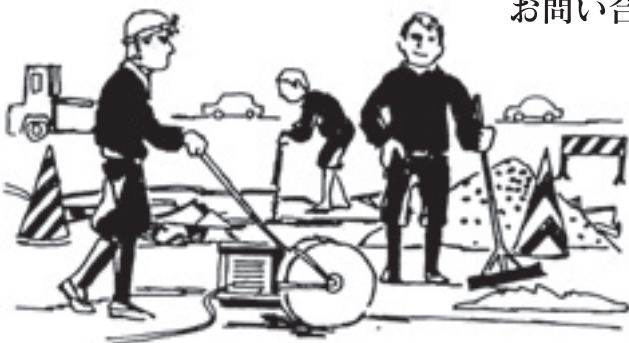
講習は、森技術士安全コンサルタント事務所の森 光明氏を講師に二日間行われ、30日に7名、1日に9名が参加した。初日に模擬試験を実施し、二日目は模擬試験の正解及び回答率が低かった問題の解説をいただいた。その後、希望者には2次(実地)試験の個別指導を実施した。



不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは.....



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

◎i-Construction 実践講習会の開催

開催日時 令和3年9月11日(土) ①9:00~12:00 ②13:00~16:00 1日目
 令和3年9月25日(土) ③9:00~12:00 ④13:00~16:00 1日目
 令和3年10月21日(木) 13:00~16:30 2日目

開催場所 1日目 金沢市七曲町地内
 2日目 石川県建設総合センター5F 第一研修室

講師 福井コンピュータ株式会社 野坂大介氏、岡倉武志氏

出席者 受講者16名

概要

講習会は建設現場の生産性向上を目的として取り組みが始まっているi-Constructionに対応した内容で開催され、i-Constructionの動向の説明から実際にパソコンを使用して3次元データの作成・活用等を行った。

〈研修カリキュラム〉

- ・ i-Construction 概要説明
- ・ 3次元写真解析ソフト (Metashape) 操作実習
- ・ 3次元処理処理ソフト (TREND-POINT) 操作実習
- ・ 3次元設計データ作成 (EX-TREND 武蔵) 操作実習
- ・ 3次元出来形管理 (TREND-POINT) ご紹介
- ・ 質疑応答



石川県土木施工管理技士会だより

維持管理セミナーの開催

開催日時 令和3年10月28日(木) 13:00~17:00
 開催場所 金沢、小松、七尾
 出席者 81名

概要

石川県建設総合センター、(一社)七尾鹿島建設業協会、(一社)小松能美建設業協会の3会場でオンラインにて維持管理セミナーを開催した。

講習会は、「河川の特徴を知り安全で魅力ある河川の維持管理方法の基礎を学ぶ」をテーマとし、株式会社ホクエツ関東 技術開発部長 堀口講師により行われた。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインによる講習とし、県内3会場にて、金沢会場34名、七尾会場27名、小松会場20名の合計81名が受講した。



金沢会場



七尾会場



小松会場

国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催

令和3年度 「私たちの主張」応募作品の紹介

「魅力」

加賀建設株式会社 小崎華奈

「工事現場に女性がいる！」小学校高学年のとき参加した橋梁補修工事の現場体験で私は衝撃を受けた。当時は、工事現場は男性ばかりだと思っていたこともあり、約10年経過した今でも驚いた印象が記憶に残っている。そのときの現場体験をきっかけに女性でも活躍できることを知り、建設業に興味を持ちはじめた。

また、建設業に興味を持ったきっかけはもうひとつある。それは、現場監督をしている父の存在だ。毎日のように作業服を着て仕事場に向かう父の姿が印象的だった。そのため、私が小さいころ描いた父の似顔絵は必ず作業服を着ている。

ある日、父が携わった工事に連れて行ってくれた。そこは、洪水防止を目的としたダムだった。ダムのなかでは、大きいとは言えないが、初めて見たダムに気分が高揚したと同時にダムから勢いよく流れる水の迫力にも圧倒された。私も、父のように未来に残る構造物を造ってみたいと思った。

学校卒業後の進路を考えたとき、建設業に興味はあったが、なかなか建設業に飛び込む勇気が持てなかった。なぜなら、女性であることもそうだったが、「3K（きつい・汚い・危険）」のイメージが強かったからだ。そこで、建設業について調べたところ「新3K（給料が良い・休暇が取れる・希望が持てる）」が提唱され始めていた。

建設業界で「働き方改革」が推進されはじめたことを知り、私は建設業界に飛び込む決心をした。さらに、インターンシップや現場見学会に参加し、工事の始まりから完成に至るまでのストーリーを知りたくなった。

一旦は、建設業界に飛び込む決心をしたものの、入社前は「私でもできるだろうか。」と不安を感じていた。

ところが、いざ現場に出てみると丁寧に教えてくれる先輩社員や協力業者の方々のおかげで入社前に抱えていた不安は、いつの間にか消えていた。さらに「女性活躍推進」や「週休2日制の導入」など「働き方改革」への推進に向けた取り組みがされており、各企業や現場によって差はあると思うが、想像以上に働きやすい環境だと実感している。

現場には、更衣室や男女別のトイレ設置がされ、男女ともに働きやすい環境になっている。また、石川県内において建設業に携わる女性で女性部会

が設立され、「働きがい」と「働きやすさ」が両立できる環境づくりが進められているので、今後もさらに良い環境になると思う。

その一方で建設業は、高齢化が進んでおり、将来の建設業を担う若手人材確保・育成が課題となっている。そのため、学生を中心とした現場見学会やインターンシップ説明会を行い、建設業に対する理解や魅力を伝える取り組みが重要となっている。

現在の工事では、建設業に少しでも興味を持つきっかけになるように、現場付近の「こども園」に協力していただき、園児が描いた「工事現場のはたらくくるま」をテーマとした絵を現場事務所周辺の仮囲いに掲示している。

新型コロナウイルスが流行していることもあり、直接園児とは交流することはできなかったが、写真からは園児が楽しんで取組んでいる雰囲気が伝わってきた。こども園の先生やお孫さんの絵を見に来られたおばあちゃんからは、「すてきな機会をいただきありがとうございます。」と感謝の言葉を頂いた。感謝の言葉を頂けるとは思ってもみなかったため、取組んでよかったと思った。

建設工事は、何一つ同じ工事はなく、工事の場所、工種、人などそれぞれ毎回違う。工事を担当するたびに「次の工事は、どのような工種が経験できるのだろうか。」や「次は、どのような協力業者の方たちと工事を進めるのだろうか。」と、わくわくしている自分がある。工事が始まると大変なこともあるが、それ以上に完成して地域のみなさんの役に立っていることを感じたときは、とても嬉しくやりがいを味わえる。

私は、まだ現場に大きく貢献できていないけれど、人々が安全・安心に暮らせるように支えている大きな役割を担っている現場監督の仕事を選択して良かったと思えるよう日々、技術習得に努めるとともに、私が実際に感じた建設業の魅力をインターンシップなどの機会に児童や学生へ伝え、少しでも建設業に興味を持ってもらえるような取り組みを心がけていきたい。

最後に、建設業は、「3K（きつい・汚い・きけん）」の大変で危険な職業ではあるが、それ以上に多くの魅力がある。建設業がより一層、誰もが働きやすい環境で若年層をはじめとした活気のある業種になることを期待したい。

国土交通省、建設産業人材確保・育成推進協議会 主催

令和3年度 「私たちの主張」応募作品の紹介

「未来のために」

株式会社高田組 中村一眞

私が土木施工の仕事に就いたきっかけは、【工業高校土木科卒業】という単純な理由だった。高校三年生になった時、周りの友人は既に進路が決まっていた。そのような状況の中、私は特に建設業に憧れていたわけではなく、また、働きたい業種が決まっているわけでもなかった。そこで、進路相談の先生に相談したところ、最近では若い現場監督が少ないということを教えてもらった。「学校で学んだことを活かすことができ、人手が足りない業界で仕事をしてみよう。」と思い、現場監督の仕事に就くことを決意した。

学校を卒業後、現場監督の補助として初めて工事現場に配属された際に、私は高校生の頃の自分の考えの甘さに気づいた。初めての工事現場は、大きな病院の外構工事を行っており、とても忙しい現場だった。実際に工事現場で働くのは話で聞くのとは大きく違い、高校で学んだことを活かすことが全くできなかった。私は計算等が得意ではないため、土量の計算方法なども教えてもらったが、理解をするのに時間がかかった。また、次の工程の準備や現場関係の書類の作成など多くのことを頭に入れながら仕事を行う必要があり、私は昔から忘れっぽい性格なので上司や先輩によく迷惑を掛けた。そうして月日を重ねていく内に「自分にこの仕事が勤まるのか？」という疑問を持ち、自信が無くなった時もあった。また上司や先輩方の仕事ぶりを目の当りにして、「自分もああいう風になれるのか？」などと不安になり、自問自答する日々だった。

しかし、そういった日々を過ごす反面、この現場監督という仕事を間近で見たことによって仕事に対しての見方も大きく変わった。現場仕事はよく「きつい」、「きたない」、「危険」と言われており、この三つを合わせて「3K」と呼ばれている。この3Kとは、一般的に労働環境が良くないとされる職場を意味する言葉として使われている。確

かに現場仕事は、夏は猛暑の中で汗を大量に流しながら、冬は極寒の中で凍えながら「きつい」環境の中で作業を進めなければならない。石川県では、大雪による影響も大きい。また、現場では土工による土砂を触る作業が多いため、気を付けていても作業服や作業箇所周辺を汚してしまう「きたない」環境での仕事になる。一年目で現場に不慣れな頃は、毎日のように作業服を汚して家に帰宅していた。重機作業は常に死と隣り合わせと言っても過言ではない程、「危険」な作業だ。少しの油断とミスで大惨事を招く可能性がある。だが、このような厳しい環境の中でも常に考え、悩みながらも現場を管理し、最後まで進めていく上司や先輩がとてもしっかりと思った。

そして初めての現場の工程がすべて完了し、竣工を迎えた時の達成感や安心感は今でもはっきり覚えている。そこには発注者も元請け企業も納入業者も関係ない一体感があり、まさに「やりがい」を強く感じた瞬間だった。あまり役に立てていなかったかもしれないが、私はその中に自分がいたということがとても誇らしかった。

このように現場監督という仕事は、とてもしっかりとよく、やりがいを強く感じる仕事だ。だが最近では、若手の現場監督が減ってきているのは事実だ。たしかに周りからは「3K」と言われており、他と比べると仕事をする環境は良いとは言えない。だからこそ、私たちの世代から悪いことだけではなく、良いこともたくさんあるということを広めていく必要があると思う。今の世の中のためにも、そしてこれからの未来のためにも人手が減ってはいけない職業だと思うし、停滞させてはいけない素晴らしい技術だと私は思う。そしていつか胸を張って次の世代となる若手にこの仕事を伝えられるようなカッコいい現場監督になりたいと思った。

業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和3年分）

令和3年9月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	14	(14) 35	7	(14) 56	① (10) 43	① 523
小松監督署	5	(5) 7	① 3	①(5) 15	(4) 18	① 234
七尾監督署	4	①(4) 8	2	①(4) 14	①(3) 17	② 113
穴水監督署	7	(3) 4	1	(3) 12	6	56
計	30	①(26) 54	① 13	②(26) 97	②(17) 84	④ 926
前年同期	① 24	(17) 40	① 20	②(17) 84		⑦ 767

()内は木建工事 ○内は死亡者数
 対前年同期比の増減 建設業：84件→97件【13件（15.5%）増加】。全産業：767件→926件【159件（20.7%）増加】

令和3年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
7月分	243	262	92.7%	989	1,289	76.7%	1,232	1,551	79.4%
8月分	229	104	220.2%	2,993	1,423	210.3%	3,222	1,527	211.0%
9月分	155	92	168.5%	1,871	1,620	115.5%	2,026	1,712	118.3%
年度累計	1,094	1,128	97.0%	14,715	9,488	155.1%	15,809	10,616	148.9%
元年度累計		1,908	57.3%		11,761	125.1%		13,669	115.7%
30年度累計		1,816	60.2%		15,002	98.1%		16,818	94.0%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
7月分	4,876	4,842	100.7%	1,921	1,819	105.6%	6,797	6,661	102.0%
8月分	4,590	4,649	98.7%	692	2,117	32.7%	5,282	6,766	78.1%
9月分	5,043	4,661	108.2%	2,936	1,132	259.4%	7,979	5,793	137.7%
年度累計	25,986	24,792	104.8%	9,651	13,724	70.3%	35,637	38,516	92.5%
元年度累計		26,226	99.1%		10,050	96.0%		36,276	98.2%
30年度累計		21,085	123.2%		7,166	134.7%		28,251	126.1%

合 計（民間+官公庁）

	令和3年度	令和2年度	%		令和3年度	令和2年度	%
7月分	8,029	8,212	97.8%	年度累計	51,446	49,132	104.7%
8月分	8,504	8,293	102.5%	元年度累計		49,945	103.0%
9月分	10,005	7,505	133.3%	30年度累計		45,069	114.1%

※下記の内容が変更となりましたのでお知らせいたします。

令和3年度7月分 民間・建築 1,025→989に変更

会員の異動

今回届け出があったのは次の2件でした。

○所在地の変更

会社名	変更前所在地	変更後所在地	変更年月日
(株)表井建設	内灘町字鶴ヶ丘2丁目607	内灘町字鶴ヶ丘1丁目71番地1	令和3年10月1日
川端工務店	輪島市町野町広江1部25-2	輪島市町野町広江壱字57番7	令和3年10月10日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

令和3年11月行事予定

- 11月 1日(月) 土木委員会役員会
- 2日(火) 土地改良委員会県央農林総合事務所との意見交換会 (県央農林総合事務所)
- 4日(木) 東日本建設業保証役員・参与懇談会 (東京 パレスホテル東京)
北陸地方建設事業推進協議会工事施工対策部会 (北陸地方整備局 (Web))
- 5日(金) ドローン講習会
口蹄疫等家畜伝染病防疫訓練(埋却作業の訓練) (かほく市(南部浄化センター近くの県有地))
正副会長会議
石川県道路整備促進協会意見交換会
- 6日(土) ドローン講習会 (ホテル日航金沢)
- 8日(月) 市町要望 (穴水町、珠洲市、能登町、輪島市)
全建労働問題連絡協議会 (東京 浜離宮建設プラザ)
- 9日(火) 市町要望 (七尾市、中能登町、志賀町、宝達志水町、羽咋市)
- 10日(水) 翠星高校出前講座 (翠星高校)
建築委員会住宅部会正副部会長会議
地区協会打合せ(羽咋工業高校との意見交換会) (羽咋郡市建設業協会)
- 11日(木) 経営者講習会
- 12日(金) 会報編集委員会
税財務講習会 (七尾市内)
地区協会合同研修会 (七尾市内)
- 13日(土) 石川県板金工業組合創立50周年記念式典 (金沢東急ホテル)
- 15日(月) 金沢商工会議所創立百四十周年記念会員大会並びに祝賀会 (ホテル日航金沢)
青年委員会コマツICT見学会・全体会議
- 16日(火) 土木委員会工事現地検討会 (南加賀、白山野々市、県央、奥能登)
青年委員会親睦ゴルフ (那谷寺カントリー)
全国土木施工管理技士会連合会臨時理事会 (全国土木施工管理技士会連合会 (Web))
保証事業石川協議会定例会 (KKR ホテル金沢)
国土交通省との意見交換会 (石川県庁)
- 17日(水) 土木委員会工事現地検討会 (中能登)
全建会長会議 (東京 経団連会館)
県農林水産部長&石川農林への施策提案(要望活動) (県庁、石川農林総合事務所)
- 18日(木) 中能登農林、奥能登農林への施策提案(要望活動) (中能登農林、奥能登農林)
石川県景観審議会第3回計画部会 (石川県庁)
- 22日(月) 市町要望 (野々市市)
- 24日(水) 市町要望 (加賀市、小松市、能美市、川北町)
南加賀農林総合事務所長への施策提案(要望活動) (南加賀農林総合事務所)
- 25日(木) 市町要望 (かほく市、内灘町、津幡町)
北陸地方整備局管轄部との建築工事懇談会 (ホテル日航金沢)
北陸防災連絡会議幹事会 (北陸地方整備局・北陸農政局)
建設業法令順守に関する講演会 (オンライン)
土木委員会県土木部との意見交換会 (ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
広報・研修委員会全体会議 (金沢市内)

- 26日(金) 市町要望 (白山市)
令和3年度第2回建築士審査会 (石川県庁)
建設キャリアアップシステム説明会
- 29日(月) 全国建設業協同組合連合会事務局長等会議 (リモート会議)
- 30日(火) 石川県土木施工管理技士会役員会 (金沢市内)

令和3年12月以降の行事予定

- 12月 2日(木) 北陸農政局長等への施策提案
- 3日(金) 土木委員会工事現地検討会班長会議 (金沢市内)
- 6日(月) 正副会長会議
- 7日(火) 羽咋工業高校との意見交換会 (羽咋工業高校)
- 8日(水) 建退共中部ブロック会議 (Web)
- 9日(木) 全国土木施工管理技士会連合会 事務局長等会議 (東京 アルカディア市ヶ谷 (Web))
- 10日(金) 土地改良委員会役員会意見交換会 (ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 13日(月) 2級経理事務士試験準備研修 (~15日)
- 20日(月) 金沢大学における産学官連携による特別講義 (金沢大学)
理事会・知事懇談会 (ホテル日航金沢)
- 令和4年
1月17日(月) 協会・組合合同新年互礼会 (ホテル日航金沢)
28日(金) 土木委員会新年会 (七尾市内)
- 2月 1日(火) 石川県土木施工管理技士会研修会
7日(月) 安全・環境対策特別委員会BCP研修会
9日(水) 全建 総務委員会 (東京 東京建設会館)
16日(水) 北陸地方整備局との意見交換会(ホテル日航金沢)
- 3月 2日(水) 北陸地方整備局と北陸三県技士会との意見交換会 (新潟 アートホテル新潟駅前)
3日(木) 土地改良委員会現場研修会 (石川県建設総合センター、河北潟)
15日(火) 全建 協議委員会 (東京 経団連会館)
25日(金) 全建 専務・事務局長会議 (東京 鉄鋼会館)
- 10月27日(木) 北陸地区建設業協会地域懇談会 (富山)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》
 11月 2日(火) 役員会：視察研修
 5日(金) 青年委員会：幹事会
 10日(水) 土木部会：県土木実務担当者との意見交換会
 11日(木) 役員会：緑化基金への寄付
 役員会：市長要望
 役員会：植樹及び清掃活動
 16日(火) 県協会土木委員会 工事現地検討会
 17日(水) 土木部会：役員会
 26日(金) 土木部会：全体会
 《お知らせ》
 12月 8日(水) 監理技術者講習会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》
 11月 2日(火) 加賀高校 現場見学会
 9日(火) 小松能美建設業協会との意見交換会
 24日(水) 県協会合同市町要望(加賀市)

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》
 11月 2日(火) 理事会
 4日(木) 能美市との意見交換会
 9日(火) 加賀協会との意見交換会
 11日(木) 建築委員会ゴルフコンペ
 12日(金) 献血奉仕活動
 16日(火) 県協会土木委員会工事現地検討会
 24日(水) 県協会合同市町要望(小松市、能美市、川北町)
 《お知らせ》
 12月21日(火) 小松工業高校2年生企業ガイダンス

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》
 11月10日(水) 翠星高校出前講座・現場見学会
 16日(火) 県協会土木委員会工事現地検討会
 19日(金) 石川土木若手との勉強会
 22日(月) 県協会合同市町要望(野々市市)
 25日(木) 理事会
 26日(金) 県協会合同市町要望(白山市)
 親睦ボウリング大会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》
 11月25日(木) 県協会合同市町要望(かほく市、内灘町、津幡町)
 26日(金) 津幡土木事務所との砂防堰堤合同パトロール

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》
 11月 5日(金) 防疫訓練(埋却作業実地訓練)(かほく市大崎)
 9日(火) 県協会合同市町要望(羽咋市、宝達志水町、志賀町)
 10日(水) 羽咋工業高校生との意見交換会(事前打ち合わせ)
 16日(火) 工事現地検討会 (七尾鹿島建設業協会)
 《お知らせ》
 11月上旬～ 統一カレンダー配布
 5日(金)～建設の絵展示(さくらドーム21(宝達志水町))
 11日(木)～建設の絵展示(富来活性化センター)
 12月 7日(火) 羽咋工業高校生との意見交換会

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》
 11月 9日(火) 県協会合同市町要望(七尾市、中能登町)
 12日(金) 土木委員と七尾市との意見交換会
 17日(水) 県協会土木委員会工事現地検討会
 《お知らせ》
 12月 2日(木) 監理技術者講習会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》
 11月 4日(木) 監理技術者講習会
 8日(月) 県協会合同市町要望(穴水町、能登町、輪島市)
 16日(火) 県協会土木委員会工事現地検討会
 (奥能登土木総合事務所管内)
 30日(火) 建設労働災害防止安全パトロール
 《お知らせ》
 12月 2日(木) 理事会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》
 11月 8日(月) 県協会合同市町要望(珠洲市)
 10日(水)、17日(水) 飯田高校インターンシップ
 12日(金) 奥能登農林総合事務所との建設労働災害防止安全パトロール

関係機関からのお知らせ

石川労働局より

労働保険に加入していますか？

事業主のみなさまへ

「安心」を支えるワン・ピース 労働保険

労働者(パートタイマー、アルバイトを含む。)を一人でも雇っている事業主は、労働保険に加入することが義務づけられています(農林水産の事業の一部を除く。)

しかしながら、現在においても小規模零細事業を中心に、なお相当数の未手続事業が存在しているとみられ、このことは、労働保険制度の健全な運営、費用の公平負担、労働者の福祉の向上等の観点から極めて重要な課題となっており、早急な未手続事業の解消が求められています。

このため、厚生労働省・石川労働局では、労働保険の未手続事業一掃の取組みとして、各種事業主団体への制度周知や個別事業主への加入勧奨等の取り組みを行っております。

また、自主的に保険関係の成立(加入)手続を取らない事業主に対しては、職権により成立手続の実施を行い、遡って労働保険料を徴収するほか、併せて追徴金を課す処分を行うこととしています。

まだ加入手続を行っていない事業主の方は、まずは、石川労働局又は最寄りの労働基準監督署・ハローワークへご相談ください。

※ 未手続中に労働災害(通勤災害を含む。)が発生した場合、保険給付に要した費用の全部又は、一部を事業主から徴収する処分を受ける場合があります。

○詳しくは、石川労働局労働保険徴収室(☎076-265-4422)へお問い合わせ下さい。